

# **SATAjet® 1000 S RP® J**

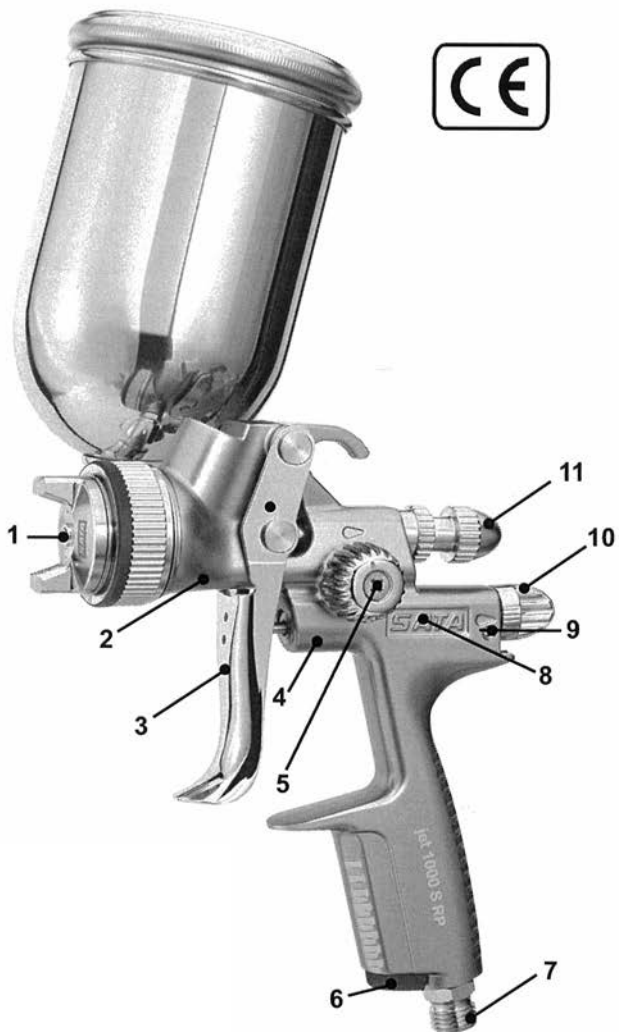


Betriebsanleitung - Operating Instructions  
取扱説明書 - 省漆高效重力式側杯噴槍 使用説明書  
省漆高效重力式側杯噴槍 使用说明书

**SATA**



US 7.018.154



## はじめに

スプレーガン製品をご使用の前にはこの説明書を最後までよくお読みになり、注意事項をお守りください。その後、取扱説明書は安全な場所ですべての使用者が利用できるように保管してください。またこのスプレーガンは、専門知識を持つ者のみが使用してください。製品の誤った取扱いまたは、いかなる改造や不適当な外部パーツを組み合わせた使用は、自らの健康を重度に冒したり、人や動物が死亡にいたる可能性が想定されます。SATA社は、そのような傷害（取扱注意を無視した行為によるもの）には、一切の責任を負いません。当スプレーガン製品の各国または、使用地域での安全規定、作業場規則、作業安全法（例えばドイツ事故予防規定BRG500《BGV D25》や、ドイツ労働傷害保険組合によるBGV D24など）を留意し、それを厳守してください。SATA、SATAJetあるいは、SATAのロゴマークまた、その他のこの説明書で取り上げた製品は登録済商標または、アメリカ合衆国とその他の国でのSATA GmbH & Co. KGの商標です。

## 注意事項

スプレーガンは決して使用者本人やその他の人体および、動物に向けて噴射しないでください。溶剤やうすめ液は炎症や腐食の原因になることがあります。塗装作業上必要となる分量の溶剤や塗料のみを作業場に用意してください（作業後、溶剤と塗料は指定された保管場所に返してください）。製品の修理はいかなる場合も必ずコンプレッサとの接続を離して行ってください。損傷や摩耗したパーツは交換するか、それに応じた処置を取ってください。その際、最良の塗装結果と最大の安全性を得るためにはオリジナルパーツの使用をおすすめします。塗装時は可燃性のある混合気が発生するため、作業環境での火気（タバコの火、防爆されていない照明器具などの着火源）を必ず避けてください。作業には、規定に則した作業保護（防塵マスクなど）を着用してください。高圧コンプレッサによる騒音が90 dBを超える場合は、それに適した防音保護具を着用してください。スプレーガンの使用の際においては、ユーザーの身体に影響する振動はありません。また、その反動も微量です。当製品は、爆発の危険性のある区域Zone 0での使用が禁止されています。

## 1. 梱包内容とテクニカルデータ

- 1.3RPノズル付きガン本体
- エア消費量(1.5 bar) : 248 NL/min
- 基準空気圧力 : 0.15 ~ 0.2Mpa
- 最大作業温度 : 50°C
- 最大動作エア一圧 : 1Mpa
- ツールキット

## 2. 機能

スプレーガンSATAJet 1000 S RP Jは、塗料、ラッカーおよび、その他の液体（粘度によりノズルサイズの対応要）の塗装に使用できます。粒子、酸、あるいはベンジンを含有する塗料の作業には適していません。スプレー作業をするためには、まずコンプレッサから供給されるエアをガングリップに接続します。トリガーを最初の圧力ポイントまで引くことにより空気バルブが開きます（エア調整）。その後トリガーを引き続けることでニードルが後退し、塗料カップのノズルが開きます。カップの塗料は重力で圧力なしに流れ出ると同時に、エアノズルから噴出する空気によって霧状に吹き付けられます。

### 3. 構造

- |                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| 1 ノズルセット ( エアーキャップのみ可視 )  | 7 エアーコネクター G 1/4 ext. |
| 2 自動調整ニードルパッキン ( 非可視 )    | 8 エアーピストン ( 非可視 )     |
| 3 トリガー                    | 9 固定ネジ                |
| 4 自動調整エアーピストンパッキン ( 非可視 ) | 10 エアーマイクロメーター        |
| 5 丸吹き・大面積塗装用 無段階レギュレーター   | 11 液量レギュレーター          |
| 6 カラーコードシステム              |                       |

### 4. ご使用になる前に

あらゆるご使用前、特にいかなる洗浄または修理後はすべてのネジとナットがしっかり固定されているかを確認してください。特に液量レギュレーター ( カウンターナット )、丸吹き・大面積用調節ネジ ( 5 ) および、エアーマイクロメーターの固定ネジ ( 9 ) がそれにあたります。スプレーガンは出荷時には腐食防止剤が施されていますので、ご使用前にはうすめ液または、クリーナーで洗浄してください。メンテナンスや修理のいかなる作業時は必ず、ガンに空気圧のない状態でコンプレッサとの接続を離してください。これらの安全のための注意に従わなかった際は、破損や傷害、または死亡にいたることがあります。SATA社は、注意を怠ったことによる事故の一切の責任を負いません。

#### 4.1 クリーンエアー・フィルター

...コンビ・ファインフィルターと内蔵の空圧レギュレーターで塗装用元圧を確実に減圧調整します。作業時のエアーホースまたは、その接続部の圧力損失をガンの手元でコントロールすることができます。

商品番号 : 92296



#### 4.2 大容量圧送エアーホース

...コンプレッサの性能を発揮させ、大きなホース径 ( 最小内径9mm ) で減圧を回避するエアーホースは静電気防止加工された気密性の高い仕様で、また塗装に影響を与えるような物質を含有していません。コネクター ( G 1/4 ext. ) の接続前には、ホースの空吹きをしてください。エアーホースは最低1Mpaの状態での気密性と耐溶剤性を確認してください。

総導通抵抗値 < 100 Mio. Ohm.

商品番号 : 53090 ( 全長10m ) ( 耐ガソリン、耐油性はありません )



### 4.3 エアーマイクロメーター

内蔵のマイクロメーターを縦のポジション3にセットするとノズルが全開します。無段階調節のエアーマイクロメーターは、ガンの内圧を手元で直接調整することができます。ガンをエア供給に接続し、トリガーを作動させて希望のガン元内圧を調節します。

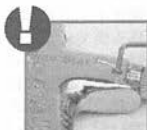


参考図

#### ヒント:

- 縦に設定したエアーマイクロメーター (ポジション3 - ガンボディに対して平行) = 最大塗出、最大ガン内圧 (ガンインレット圧)
- ポジション1または、ポジション2 (ガンボディに対して横) = 最小塗出、最小ガン内圧 (細かな修正作業や斑点柄などに)

**注意:** エア供給に接続されているガンは、マイクロメーター (10) の固定ネジ (9) を決して取りはずさないでください。ネジを外すと、ガンが作動しません。



参考図

### 4.4 適応出圧設定

#### a) マイクロメーターおよびゲージ付きガン

十分な圧力を減圧レギュレーターで設定します。マイクロメーターの推薦出圧は、0.15~0.2Mpaです。

商品番号: 27771



参考図

#### b) エア圧コントロールゲージ付きガン

ガンタイプに合わせた必要なエア圧を減圧レギュレーターで設定します。

商品番号: 4002



参考図

#### c) ゲージのないガン

a)~c)のようなガン手元のインレット圧で測定できるエア圧を、ゲージなしでも正確に設定するためには、エアホースの減圧対策として基準入口圧力 (内径9mm) より10mにつき約0.06Mpa上に設定します。



### 4.5 液流量

#### 液流量の調節

塗料の粘性と希望する排出量に合わせ、調節ノブ (矢印①) を調整し、カウンターナット (矢印②) で固定します。通常、調節ノブは全開した状態になっています。



参考図

#### 4.6 丸吹き・広範囲塗装

##### 丸吹き・広範囲塗装用レギュレーター

塗装対象への無段階のパターン調整が可能です。

ノブを反時計回り(左) - 大巾パターン

ノブを時計回り(右) - 丸吹き



#### 4.7 ノズルセット

ノズルセットはすべてが検査済みのニードル(V4A)、ノズル(V4A)とエアーキャップで構成されています。ノズルセットをしっかりと取り付けます(ノズル部はユニバーサルレンチで固定)。ノズルとニードルをはめ込みます。エアーキャップは文字が上にくるまでしっかりと締めます。オリジナルパーツのご使用のみ、製品の最高品質とその耐久性が保証されます。ノズルの取り付けにはユニバーサルレンチの穴あき六角(SW 12)を使用してください。

オリジナル以外のパーツの取り付けは、品質低下の可能性がありSETA社の保証はききません。またそれにより身体に危険をもたらすことがあります。



##### ノズルセット

151647 SATAjet 1000 S RP 1,1

150300 SATAjet 1000 S RP 1,3

#### 4.8 吹付距離

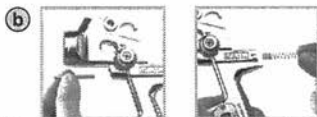
オーバースプレーや塗装表面でおこる問題を避けるために、ガン内圧に適したノズルと塗装対象との距離を保ってください。

仕様	吹付距離	スプレーガン入口部の圧力
RP	18 - 23 cm	1,5 - 2,0 bar



#### 5. 自動調整パッキンの交換

- 塗料ノズル側:** 自動調整塗料ニードルパッキンの交換には、まずニードルとトリガーのボルトを外します。SETA六角レンチSW4(ツールキット; 発注番号9050)の円筒型末端をニードルの代わりにガンに差し込み、スプリングとパッキンの付いたパッキンネジをガンから取り外します。キーレンチの円筒型末端にニードルパッキン(発注番号15438)に付属しているパーツ(圧縮ネジ、スプリング、新しいパッキン)を付けてからガンに差し入れ、ニードルをチェックしてから再びそれを入れます。
- エアーノズル側:** ピストンのグランドパッキン(発注番号133942)の交換には、まずニードルとトリガーを取り外し、エアーピストン(発注番号91959)を取り、キーレンチSW4でグランドパッキンを完全に取り出します。新しいグランドパッキンをねじ入れ、しっかりと締めます。ピストンは軽くガン用グリース(発注番号10009)を塗り、その後トリガーとニードルを再び取付けます。



## 6. 洗浄とメンテナンス

製品には決して無理のかかるような扱いを避け、ペンチなどの不適当な用具を使用しないでください。適切な修理は大抵の場合、専門ツールによってのみ行なうことができます。問題のある場合は欠陥の原因をつきとめるのみにして、修理は当社のカスタマーサービスにお任せください。ご自身で行なった組立ての後は、正常なスプレーガンの作動のための保証は失効します。

- a) ガンをうすめ液または、洗浄剤でよく洗浄します
- b) エアーノズルを筆やブラシでクリーニングします。ガンはうすめ液または、洗浄剤には浸けないでください。
- c) 汚れのついた孔はけっして不適当な工具を使ってこじ開けたりしないでください。ほんの小さな破損でも塗装結果に影響を与えます。SATAクリーニング用ノズル（クリーニングセット64030に同梱）をご利用ください。
- d) ガンヘッドにある黒いパッフル（発注番号143230、3ヶ入）は破損した場合（ノズルが密封されなくなった時）にのみ取り外してください。滞りのない作動のために取り外し後はいつも新しいパッフルを取り付けてください。新しいパッフルを適切なポジションにセットしてノズルを再びしっかりと締めてください。パッフルの取り付けに関しては6.1の項を参照してください！
- e) 可動部分にはスプレーガン用グリース（発注番号10009）を薄く塗布してください。

### 注意事項：

スプレーガンは溶剤や洗浄剤で手動または、通常のスプレーガン洗浄器で洗浄することができます。

以下のような処置はガンおよび、そのユニットを損傷したり、場合によっては防爆性をおびるなどして保証の失効につながる可能性があります。

- スプレーガンを必要な洗浄の目的以上に溶剤や洗浄剤に浸け置きすること。
- ガンを洗浄プログラム終了後もスプレーガン洗浄器に置いたままにすること。
- ガンを超音波洗浄器で洗浄すること。
- 表示板ガラスの鋭利なまたは、研磨性のある用具でのクリーニング。
- 平常の使用以外による衝撃。

### 6.1 バッフルの取り付け方法

**注意事項：**バッフルの取り外しの際は、決してガンボディにある密閉部のエッジを破損しないように十分気を付けてください。

1. 最初にノズルセットを取り外す：
  - a. エアーキャップを取り外す。
  - b. 液量レギュレーターを取る。
  - c. スプリングとニードルを取り出す。
  - d. ノズルを取りはずす（ツールキットにあるレンチを使用）



2. バッフルの取り外し（専用ツールの使用）  
専用ツールを使ってバッフルを引き抜くようにして取り外し、ゴミをとり除きます。



バッフルに密閉を妨げるようなゴミやキズが無いかをよく確認してください。



3. 新しいバッフルをセットする
  - 3a 新しいバッフルは、矢印（1）のプラスチック突起部が指定の穴（2）にはまるように設置してください。



- 3b バッフルを均等に押し込み、ノズルを軽く取り付けたら再び取り外して、バッフルがしっかりとガン内部に密着しているかを確認します。



4. ノズルセットを取り付ける（手順1を逆順に）  
続けて塗装作業を始める前には、紙にテスト塗装をしてガンが滞りなく作動するかを確認してください！



## 7. トラブルシューティング

問題	原因	解決法
ガンから液が漏れる	異物がニードルとノズルの間にあり、密封性がなくなっている	ニードルとノズルを取り外し、うすめ液で洗浄するかまたは、新しいノズルセットに取り替える
ノズル(パッキン)から液が漏れる	自動調整ニードルパッキンが破損または欠損している	ニードルパッキンを交換する
パターン形状が半月状になる 	エアークリップの突起状の孔または、エアークリップがつまっている	うすめ液に浸け、その後SATAノズルクリーニングニードルでクリーニングをする
パターンがしずく状または、楕円状になる 	ノズルの先端または、エアークリップが汚れている	ノズルを180度回転させる。それでも同じ形状が表れる場合は、ノズルの先端とエアークリップをクリーニングする
吹き付けの際に息つきする 	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. カップに塗料が十分入っていない</li> <li>2. ノズルが緩んでいる</li> <li>3. 自動調整ニードルパッキンが破損しているか、ノズルが汚れているかまたは、キズが付いている</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 塗料を補足する</li> <li>2. 緩んでいる部分を締める</li> <li>3. 原因箇所をクリーニングするか、交換する</li> </ol>
塗料がカップで発泡または、吹きこぼれる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 吐出すべきエアークリップがカップ内の塗料管に入り込んでいる。ノズルが十分縮まっていない。</li> <li>2. エアークリップが完全に開いていない、エアークリップがつまっている</li> <li>3. ノズルセットのはまりが悪い、破損または、壊れている</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 原因箇所をしっかりと締める</li> <li>2. 原因箇所をクリーニングする</li> <li>3. 原因箇所を交換する</li> </ol>

## 8. 交換用パーツ

ID No.	名称
6395	CCSクリップ4色セット、緑/青/赤/黒
6981	クイックカプリングニップル5ヶセット G 1/4 ext.
10520	ニードル用スプリング12ヶセット
15438	ニードルパッキン
17152	エアーピストン用スプリング12ヶセット
89771	丸吹き・大面積用スピンドル
91959	エアーピストン軸
9050	ツールキット (内容: リムーブキット、クリーニングブラシ、 キーレンチSW2/SW6、スパナ)
130492	SATAjet 1000用トリガーキット
130542	修理キット
133926	トリガースリーブセット
133934	丸吹き・大面積用スピンドルガスケット3ヶセット
133942	グランドパッキン
133959	ニードル/ピストンスプリング各3ヶセット
133967	SATAエアーマイクロメーター用固定ネジ3ヶセット
133983	エアーコネクターG 1/4 a
133991	エアーピストンヘッド3ヶセット
139188	カウンターナット付き液量レギュレーター
139964	エアーマイクロメーター
140574	コントロールノブとネジ (各2ヶ)
140582	ノズル用パッキン5ヶセット
143230	バッファ3ヶセット
148585	400cc サイドカップ

- 交換パーツは修理キット130542として入手可
- \*\* サービスユニットとして入手可
- \*\*\* スプリングセットに同梱
- \*\*\*\* フリーアングルジョイントはプラスチックカップ用のみ
- ・ 交換パーツはエアーピストン サービスユニット82826として入手可

交換用パーツの図は、この説明書の最後にある折込みページに記載されています。

## 9. 保証規定

スプレーガンには最終購入者のお買い求めの日付から12ヶ月間の保証がされています。この保証は、保証期間内に確認された製造および、資材における欠陥の物質価値を対象としています。購入者または第三者による不適切または、不適当な使用、誤った組立や作動、自然な消耗、不当な取扱いや保守、不適切な塗料、代用品の使用、刺激性溶液、酸などによる化学・電気化学・電気による影響などの故障および損害による当社に起因しないものは除外されます。鉛丹、界面剤、エナメル、液状エポキシなどその他の研磨作用のある塗料は、バルブ、パッキン、ガンまたノズルの寿命を縮めます。それらが原因となる目詰まりはこの保証対象外となります。ご購入後は即座に製品を点検してください。明らかな不良はお買い求めの販売代理店または、当社にご購入14日以内に書面にてご連絡ください。それがされなかった場合は保証が失効します。

その他一切の、特に損害賠償は当社が責任を負うものではありません。それはアドバイス、講習、またはデモンストレーションの間起きた損害に関しても同様です。製品が当社の責任対象であるかが決定される前に、お客様が即座の修理または代替品をご必要とされる場合は、交換パーツまたは修理はそれぞれの時点で請求されます。クレームが保証対象と確認された場合は、お客様に保証内で算定された修理または代替品の費用が支払われます。代替として提供された部品は当社に帰属します。欠陥またはその他のクレームにおいて購入者または依頼者は、製品の支払の拒否または、遅滞は許可されません。製品の送料および諸経費はお客様の負担となります。出張修理の作業費および交通費また、送料や梱包費用は別途料金を申し受けます。その際は当社の取付けにおける規定に従います。保証による処置後は、保証期間の延長はありません。この保証は製品に何らかの介入のあった場合は失効します。

**注意！** 1.1.1トリクロロエチレンやメチレンクロライドのようなハロゲン化炭化水素を元にした溶剤やクリーナーはアルミ製カップ、ガンまたは電気メッキ加工された用具に化学変化を起こすことがあります（1.1.1トリクロロエチレンは少量の水が加わると塩酸になります）。それにより腐食が起り、極端な場合には起爆性の反応を起こします。その理由からスプレーガンには上記の成分を含有しない溶剤やクリーナーをご使用ください。清掃には酸や刺激性溶液（塩基や希薄酸など）は決して使用しないでください。

## 10. EC 適合宣言

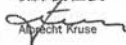
SATA社のスプレーガンとポンプはEC指令98/37/ECと94/9/ECに適合した開発、設計、製造がされています。

その際、以下の適合規格が適用します。DIN EN 12100、機械類の安全性、DIN EN 1953、DIN 31000、DIN 31001第1項、BGR 500(BGV D25)、BGV D24、必要に応じてZH1/406、ZH1/375、およびZH1/181。

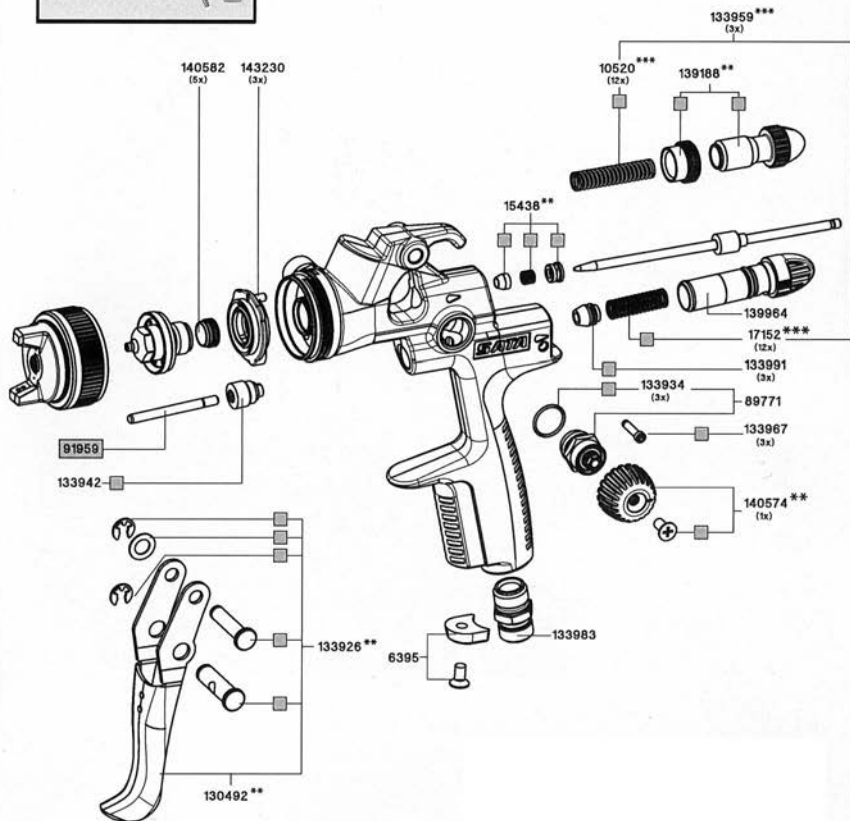
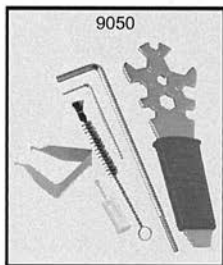
すべて技術記録は現存し、スプレーガンに関する使用説明はオリジナルバージョンとユーザー用に各国の言語で提供されています。

SATA GmbH & Co. KG

取締役社長



Albrecht Kruse





II 2 GT4



SATA GmbH & Co. KG  
Domertalstr. 20  
70806 Kornwestheim

Tel. +49 71 54 811 - 0  
Fax +49 71 54 811 - 196

[www.sata.com](http://www.sata.com)